



西垣文庫
文庫10
6500



○大便ひびりして三日不通遠くあり外接あり後三日不通此下毒薬を用いたる候に
て脾胃換へ令危い候事なきにせしめて三日の用て事の大後を食物うき候事なきにせしめて
薬二日を用ひ事なきにせしむる

○男女老幼腹脹月々く小使妨害不化も人にも用ひ
後く腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて
腹腫痛の候に用ひ候事なきにせしめて

○男女老幼に病中の若くは中夜に腹脹而温熱之冷後痛は此三折用候事なきにせしめて
腹脹 腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて

○男女老幼に病中の若くは中夜に腹脹而温熱之冷後痛は此三折用候事なきにせしめて
腹脹 腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて

○男女老幼に病中の若くは中夜に腹脹而温熱之冷後痛は此三折用候事なきにせしめて
腹脹 腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて

○男女老幼に病中の若くは中夜に腹脹而温熱之冷後痛は此三折用候事なきにせしめて
腹脹 腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて

○男女老幼に病中の若くは中夜に腹脹而温熱之冷後痛は此三折用候事なきにせしめて
腹脹 腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて

○男女老幼に病中の若くは中夜に腹脹而温熱之冷後痛は此三折用候事なきにせしめて
腹脹 腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて

○男女老幼に病中の若くは中夜に腹脹而温熱之冷後痛は此三折用候事なきにせしめて
腹脹 腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて

○男女老幼に病中の若くは中夜に腹脹而温熱之冷後痛は此三折用候事なきにせしめて
腹脹 腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて

○男女老幼に病中の若くは中夜に腹脹而温熱之冷後痛は此三折用候事なきにせしめて
腹脹 腹中の後毒を去るに代り用ひ候事なきにせしめて

け紫用栲●栲皮及三皮の
彼系は撥出ー用て後者の
色に黄漆をぬす不油用後
一貼と星夜に用ゆる紫ゆへ
一貼り合といふ七貼あり
彼の後一用て入る切

○小児の瘰癧入るの毒を治す
又乳母に因て本使する痛

小児の瘰癧入るの毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す

瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す

瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す

瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す

瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す

瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す
瘰癧毒の毒を治す

京室通四條下 延久寺不町東側
本家 延江屋 上田重達入道兼言問
當代 上田元彌 兼言齋製長

一貼料 銀六分
本雜毒をぬす
一貼り合といふ七貼あり

○男女の肺氣腫はけいふ勢を治す

け病の如き腰後... 痛凌... 小便... 又痛... 又痛... 又痛...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

け病の病根... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

此書は... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火... 湯火...

早稲田大学図書館

011488575343